



たいせいグループ通信



2011年2月号 VOL. 87

(株)大成経営開発 統括室発行
熊本市田井島 1-3-50
TEL096-377-1101
FAX096-377-1114

Contents

1. 社長室から、こんど~です
2. 経営まめ知識：『不安感と危機感』について
3. FZC：いまさら聞けない相続税の仕組みシリーズ



大成経営コンサルティンググループは、財務会計総合コンサルタント業として、企業経営に関するあらゆるご相談にワンストップで対応しております。

(株)大成経営開発・・・財務会計総合コンサルティング (株)エイビスアソシエイツ・・・記帳代行、給与計算

<http://www.taiseikeiei.co.jp> <http://www.taisei-tokyo.co.jp> <http://www.taiseikeiei.co.jp>

(株)船井財産コンサルタンツ熊本・・・企業再生、相続、不動産 (株)アップワード エスト保険・・・生命保険、損害保険

<http://www.fzc-souzoku.com> <http://www14.ocn.ne.jp/~esthoken>

(株)大成アフェクション・・・居宅介護支援、通所介護事業 (株)大成グローバルトレーディング・・・商社・貿易業務

<http://www.taisei-gt.co.jp>

清永税理士事務所・飛石税理士事務所・今井税理士事務所・高木社会保険労務士事務所・竹馬社会保険労務士事務所・社会保険労務士秋岡事務所・URABE 社会保険労務士事務所・村上司法書士事務所・的場土地家屋調査士事務所・行政書士法人エド・ヴォン

社長室から、こんど～です



2月になりましたが、「毎日寒いですね～」がご挨拶になっています。早く暖かくなれと言いながら東京、熊本、大阪とぐるぐる回っています。いよいよ確定申告の季節になり大繁忙期です。風邪を引かないように気合を入れ直してみんなで乗り越えます。

その前にちょっと勉強しようかなと思い本を読みました。その中に『人在』は転職すると『人罪』になるというのが目に入りました。「東大卒でも赤字社員、中卒でも黒字社員」本のタイトルです。

なぜかと申しますと、もちろん弊社も年に何人かはいろいろな部署で退職者が出ます。理由は様々ですが…自分の子供と2年ぐらい前に話したことを思い出しました。長男が就職してしばらくした時に「お母さん3年したら辞めていいとよね」と言いました。どうして？と聞くと「だって3年頑張れって言ったじゃない」と。私は思わず親であることを忘れ、「私があなたの会社の社長ならばたった今辞めてもらう。」と怒鳴りました。長男は目をぐるぐるしながらどうして？と聞きました。

「学校を卒業して何もできない若造を雇って、毎月お給料を払い、そのうえ仕事まで教え、会社は損している。どうして儲からないのに給料払ってくれてるの？会社は、将来仕事を覚え活躍し会社に利益をもたらしてくれると期待し、先行投資をしているのよ！自分が、手元にもらう給料よりも、もっと会社はお金をあなたにかけている。3年経ってやっと一人前になった頃、辞めてもらうなら会社は何をしてきたか分からない。会社経営はボランティアではない。だから辞める時は自分が貰ったお給料のせめて3倍は会社にお返ししてから辞めなければダメ！それができないなら、すぐ辞めろ！」などと話したのを思い出しました。

何とか今年で5年目を迎えますがまだ赤字社員のようです…???新卒で入社後3年以内に辞める人が3割もいるといわれています。とても残念なことです。ここで言っている赤字社員は会社の利益を減らす人、黒字社員とは利益を増やす人と定義づけています。

新入社員はもちろん赤字社員です。初めのうちは当たり前ですが赤字社員は転職してもやはり赤字社員になる人がほとんどだそうです。「かなり」「少し」を連発する人は赤字社員。「俺の給料は、時給にしたら●●以下！」と言ったら赤字社員。なぜ黒字社員はカラーコピーを使わないのか？黒字社員は「一人あたりのコスト」を考えて動く。黒字社員の第一歩は仕事を頼まれたら早く明るく返事をする。それぞれの立場で考え行動できる黒字社員が一人でも多く育ってくれるとうれしいですね。仕事の能力と給料は大事ですが、給料以外にその人に与えられる報酬がお客様から頂く「ありがとう」だと私は思っています。「ありがとう」と言っていたくとうれしくてまた何か役に立ちたいから勉強する。そして成長しましたお客様からありがとうを頂く、これを繰り返していくから仕事で成長していくのです。仕事にやりがい生きがいを見出していきます。まさに黒字社員ですね。

またたくさんの方に笑顔でありがとうと言っていただけよう頑張ります。ありがとうございました。

(株大成経営開発社長 近藤 記)



社長ブログ：近藤社長の体と会社のダイエット日記
熊本：<http://www.taiseikeiei.co.jp/blog/s-blog>
東京：<http://www.taisei-tokyo.co.jp/blog/p-blog>

経営まめ知識：『不安感と危機感』について



早いものでもう1月が終わりました。今年の冬は厳冬で『観測史上初』という言葉が、日本ばかりではなく世界中で連発している様な状況です！！みなさまいかがお過ごしでしょうか？

私は、いまから自然現象ばかりではなく世界経済においても100年の転換期を迎えたと考えています。21世紀は、不確実性の時代・複雑性の時代・変化のスピードの時代だからです。このような時代になると人間『不安』になるものです。しかし時代が観えていると『不安感』はなく『危機感』が募るばかりです。

人間は明確な判断基準を基にした行動基準が必要です。これがないと全とうまくはいかないみたいです！！人間何のために生まれてきたのか？人間何のために働くのか？また、今後どのようにしたら良いのか？このような問いに対して自分自身の明確な判断基準＝価値観＝行動基準が必要です。今後世界が、日本が、どの様になるのか？これを予測する時に、どうしても歴史的に時系列的に大局観をもって判断しなければならぬと思います。

最近いつもお話しするのですが、19世紀はヨーロッパの時代、20世紀はアメリカの時代、21世紀は間違いなくアジアの時代です。世界地図を広げた時にBRICsとNEXT11の人口分布から十分に予測される事です。そこで日本国内としては、1個人として1事業者としてどの様に生きていくのか？必ず生き残る方法があります。如何に時代を洞察し探求したかではないかと思えます。それは私の周りの経営者の方々を観ていて痛感させられます！！

思考や洞察や勉強をもとにした行動が、中途半端ではないのが分かります。このような方々から日々勉強させられているような毎日です。時代がどうなるかという事で予測できる経営者の方々には、『不安感』は余りなく、観えるからでしょうか『危機感』が募るみたいです。

スピードの早い非常に変化の激しい時代が来る……。どの様に対処していくのかという『危機感』が募るみたいです。時代が観えているので五里霧中の状態で『不安』になるのではなく、時代予測と変化の内容が観えれば観えるほど『危機感』が募るのでしょう。そのぶん決断と行動が速くなるみたいです。

要は、今後どうして良いかが分からないので『不安感』になり、どうしたらよいか分かってくると『危機感』が募るのです。

今後の時代は、日本に目を向けてアジアに目を向けて世界に目を向けて対処していかなければならぬ時代になってきたと思います。みなさまの健闘を祈ります。

(東京事務所にて 大成経営コンサルティンググループ会長 石本 記)



会長ブログ：自由人石本の毘沙門天世界放浪記
毎日更新しています！是非読んでください！
<http://www.taisei-go.co.jp/blog>

FZC：いまさら聞けない相続税の仕組シリーズ

成年後見人制度の仕組みと有効活用

こんな心配をされていないでしょうか？

最近、父(または母)の調子が悪く、判断能力が欠けてきた。

もしも悪徳業者にダマされて・・・財産がなくなる事になったら。

そんな場合は、成年後見人制度を活用ください。

成年後見人の役割

- ・遺産分割協議※や相続放棄
- ・入院手続き
- ・不動産の売却や賃貸借契約※
- ・高額な商品売りつけられた場合、その契約の取り消し など

簡単に言えば、本人の財産管理や契約または、契約取り消しなどの法律行為に関する手続きです。決して、本人の財産が不利にならないようにしなければなりません。成年後見人は、家庭裁判所の監督を受ける事になります。

食事の世話や介護などは、一般に成年後見人の仕事ではありません。

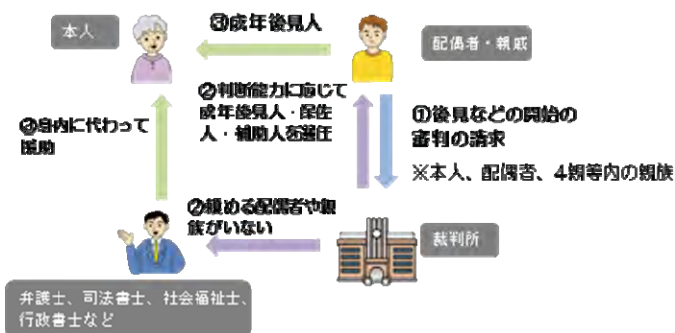
※成年後見人が同じ相続人の場合は、利益相反と見なされる為、相続人以外の特別代理人を選定しなければなりません。

※居住用財産の場合は、家庭裁判所の承認が必要になります。

成年後見人ができない事

- ・一身専属的なこと（遺言など）
- ・身分行為（婚姻、離婚、養子縁組など）
- ・医療行為の同意（手術など）
- ・本人の債務の保証人になること
- ・身柄を引き取ること（身元保証人となること） など

成年後見人の手続きの流れ



※手続きの期間は事案にもよりますが
3ヶ月～6ヶ月掛ります。

成年後見人の手続きの費用

手続きを司法書士に依頼する場合、印紙代・切手・登記費用、手数料を含め12万円～13万円掛ります。なお、本人の精神の状況について医師その他適当な者に鑑定をしてもらう必要がある場合には、プラス8万円位掛ります。

編集後記：新しい1年が始まり、早くも2ヶ月目に突入しました。

まだまだ寒い日が続きますので、風邪などひかれませんように、お身体ご自愛ください。